

(仮称) 守山複合施設 基本構想(案)説明会 開催結果(概要)

日時 平成28年9月6日(水) 19:00~20:15
会場 新代田まちづくりセンター 活動フロア
参加者 20名
出席者 区職員:北沢総合支所 支所長、地域振興課 課長、同 生涯学習・施設 係長、同 地域施設整備担当係長、同 生涯学習施設 担当(3名)、施設営繕担当部施設営繕第二課 課長、同 施設整備 係長、障害福祉担当部障害者地域生活課 課長、同 障害者地域生活 係長、子ども・若者部児童課 児童施設整備 係長、子ども・若者部保育課 課長、同 教育・保育施設担当係長、地域住民代表検討委員(4名)
設計事務所:株式会社佐野建築研究所(3名)

質疑要旨

質疑	回答
建蔽率と容積率には余裕があるのか。	敷地が広いので、建蔽率と容積率には、余裕があるが、建物高さが、制限を超えた高さになっている。新たに床面積を増やす場合には、既存建物の高さや構造など現在の法律に適合していない部分を適合させなければならない。それは、現実的には困難である。そのため、駐輪場の屋根を設ける等、床面積を増やす計画はできない。
エネルギー対策として、雨水利用や、ソーラー発電などは計画されているのか。	太陽光の利用について、通常、建物の屋上に設置されることが多いが、本計画では、構造や建物高さなどの問題から、既存の建物に太陽光発電設備を載せることができない。太陽光発電設備としては、太陽光発電パネル付の外灯などであれば、設置することは可能。雨水利用については、既存の建物では、雨を雨樋からタンクに溜めて利用している。引き続き、このような雨水利用は考えていく。雨水利用としては、雨水を貯める水槽を設け、それを濾過し、ポンプを設置して、トイレの洗浄に使うなどの方法も考えられる。しかし今回は、既存の建物を利用する計画なので、新たな設備を設置するというのは、費用や物理的な面から難しく、計画しない方針である。

質疑	回答
<p>ソーラーを載せるのは、あまり法律的な問題はなく、建物の高さに算入されないのではないか。</p>	<p>太陽光発電設備は建物高さに算入することになっているので、屋上に載せるのは難しい。本計画では、樹木を増やしたり、屋上の緑化を整備したりするなど、緑を育てる方向の環境共生を考えている。</p>
<p>駐車場についてお聞きしたい。裏門の通用口から利用する駐車場があるが、これは、どなたかが常時利用するものなのか。例えば、保育園の送迎時に利用したりするのか。また、調理搬入車は、朝何時頃から来るか、車の台数が増えるかなど、教えていただきたい。</p> <p>門を引きずる音が気になるという住民の方がいるので、門の開閉回数は少なくしていただきたいのと、できれば通ってほしくない。</p>	<p>保育園の搬入については、お昼の給食用と午後3時のおやつ用にということで、朝からお昼の時間帯になるが、搬入時間は、搬入物によって異なる。送り迎えについては、原則、車の利用を禁止している。イベントの際も同様に禁止。敷地に入入りする車の台数が増えるかどうかは、現状未確認。車だけではなく、バイクで配達に来る場合もある。</p> <p>福祉作業所では、給食はお弁当なので、食材の搬入というのはないが、お弁当の配達はある。</p> <p>【説明会後の確認】 現大原保育園の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎日午前8時～午前9時30分：八百屋、魚屋、肉屋、牛乳など 7～9社 ・月3～4回程度 午後：乾物屋 ・月1回 土曜日の午前中：床清掃 ・年4回 午前中～：布団乾燥車 <p>(※一般的な区立園の場合。大原保育園では近隣からの要望で金曜午後3時～。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適宜：宅配便・納品等
<p>グラウンドの西側境界について、植栽が計画されているようだが、図面では、緑色の大きい丸が既存の樹木で、小さい丸は低い木樹木で、この図面の位置に植えられることになるのか。</p>	<p>場所としては、図面に記載している位置を想定しているが、木の大きさや樹種、境界線からどのくらいの位置かなどの詳細な配置については、設計の段階で計画していく。この図面は、概念を示したものになるので、このあたりに植えられるのだなという認識でご覧いただきたい。避けてほしい樹木等があれば、ご意見いただきたい。</p>
<p>(説明会后) 上記質問に関連して聞き取り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(1階の窓に面するあたりは) 窓の高さまで樹木(緑)で遮られているとありがたい。 ・南西の変電設備は残るようだが、その裏の倉庫がなくなると視線が心配。 ・広場がどの程度の頻度でどの程度の人数が利用されるかも気になる。 	

質疑	回答
<p>代田、大原地区で、40年以上ボーイスカウトをやっている。以前は、守山小の裏にボーイスカウトの用具の倉庫を置かせていただいていた。現在は、ボーイスカウトのメンバーが、用具を分け合っていてそれぞれで保管している。地域に根ざした活動であるので、災害時には役に立てると思う。用具の保管場所を確保していただけませんか。</p>	<p>新たに建物は建てられないので、保管場所を確保するのは難しい。</p>
<p>区とボーイスカウトとは協定を結んでおり、区长からも災害時には協力をしてくれと頼まれている。新たに建物が建てられないなら、建物内の防災倉庫のどこかに置かせていただけないのか。中間報告会では、現在建設中の下北沢小学校の新校舎（旧東大原小学校）に置ける可能性があるとのことをお話をいただいた。公園課とも話をしており、どこに置いてもよいと言われている。場所はどちらでもよいが、用具は、環状七号線より東側に一箇所にまとめて置くことが重要。場所を確保していただくようお願いしたい。</p>	<p>防災倉庫内に置くこともできないので、ご理解いただきたい。</p>
<p>息子が、守山の野球チームに入っている。防球ネットの高さは、どのくらいになるのか。</p>	<p>防球ネットの高さや位置は、まだ決まっていない。今後設計のなかで、保育園との協議、世田谷区の考え方を踏まえて計画していくことになる。保育園があるので、安全確保が優先になる。</p>
<p>守山の名前は残すという条件は守ってほしい。保育園、福祉作業所の名称を変えてもいいという話があったので、できれば「守山」という名称を使っていたらありがたい。</p>	

意見票について

※計 5 名の方から意見票を受領。いずれも同様の内容のため、代表して以下に内容を記します。

旧守山小学校（現下北沢小学校）校庭において、日曜及び祝祭日の午前中に活動をしております少年野球チーム「ヤングフタバ」所属児童の保護者です。

先日は、説明会を開催して頂きまして、ありがとうございます。内容を理解しました上で、何点かお願いしたいことがございます。

ヤングフタバはこれまで 40 年以上、旧守山小学校校庭をお借りして活動してまいりました。昨今、子どもたちの野球の練習ができる公園等の施設がほとんどない、あっても競争が激しいという大変厳しい状況にあります。そうした中で、旧守山小学校校庭は貴重な場となっております。そこで以下 4 点について特にお願い致したく存じます。

- ① 新施設におきましても、これまで通り日曜日及び祝祭日の午前中はヤングフタバが野球の練習をする場として使用することを改めてお願い致します。例えば、入り口に掲示板を設置して頂けますと、ポスター等で近隣の方に練習日時をお知らせ出来るのではないかと存じます。
- ② 新施設の運用開始日より早く広場の使用開始をお願い致したく存じます。
- ③ ビオトープ前の防球フェンスは広場を少しでも広く使用できます様、設置しない方向でご検討下さい。
- ④ 新設の守山テラスにつきましても同様にもう少し体育館入り口に近い場所で、より利用し易く設計していただけますとありがたく存じます。以上、ご検討頂けます様、切にお願い申し上げます。

以上